



スペイン(マドリッド)の料理学校において  
森八の中宮千星さん(若女将)が、  
ハサミ菓を披露した



スペイン(マドリッド)の料理学校において  
東京製菓学校の梶山浩司校長の  
ワークショップを開催



スペイン・マドリッドの日本文化センターや  
バルセロナの製菓学校において、上生菓子や  
ハサミ菓の技術を披露した



フランス(パリ文化会館)  
講演会とデモンストレーションを開催  
(参加者 138名)



フランス(パリ文化会館)  
チーム和菓子の面々の自己紹介風景



スペイン大使館において  
在スペイン日本国特命全權大使の  
水上正史さん(右から3人目)と記念撮影



ドイツ(フランクフルト)  
インバクトラポ内でのワークショップで、日  
グループは、大野屋・安藤耕一社長が担当



ドイツ(フランクフルト)  
インバクトラポ内でのワークショップを開催。Aグ  
ループは、チーム和菓子の清水利伸リーダーが担当



ドイツ(在フランクフルト日本国総領事公邸)  
薄切や干菓子・半生菓子類を展示



スペイン(マドリッド)  
製菓訓練センター長の挨拶風景

## 文化庁の文化交流使として

# 「チーム和菓子」のメンバーが渡欧 「和菓子を愉しむ集い」を各地で開催

文化庁では、2003年より、芸術家・文化人・研究者など、日本の文化に携わる人々を諸外国に派遣する「文化交流使事業」を推進し、日本文化の啓蒙と、諸外国の文化人とのネットワークづくりを推進している。活動概要は、日本の芸術家・文化人等を海外へ派遣し、専門分野の実演、実技指導、講演、講義、上映、展示、共同制作、情報交換、情報発信など(期間は原則1ヵ月以上で12ヵ月間まで)。2003年度から2018年度の活動では、伝統の音楽や舞台芸術、生活文化やポップカルチャーなどを、多様な分野で活躍する芸術家や文化人、延べ137名と26組(団体)が世界86ヵ国で活動している。

2019年度は「現代の名工」や「黄綬褒章」を受章した愛知県安城市の両口屋菓匠の清水利伸氏(チーム和菓子リーダー)が、「文化庁文化交流使」に任命され、去る6月15日〜7月15日(1ヵ月間)、チーム和菓子のメンバーとともに、スペイン・フランス・ドイツに渡欧し、「和菓子を愉しむ集い」(ワークショップ、講演会、実技講習会、試食会など)を開催。内容としては、夏向き和菓子(葛菓子、わらび餅、水まんじゅう、錦玉類)や芸術的な練切細工、干菓子・半生菓子の実技披露と試食会などを各地で開催した(参加者は累計500名余り)。

チーム和菓子の清水利伸リーダーは、

「今回はチーム和菓子のメンバーとともに欧州3ヵ国(スペイン・フランス・ドイツ)の大使館や総領事館、製菓学校などを回って、日本の食文化(和菓子)の素晴らしさを伝えてきました。私は、海外に行き始めて約10年になります。当初は練切細工(鉄箱)のような、見て驚きを感じるようなものに興味を示していましたが、近年は食べて美味しいモノ(今回は夏の小豆どうふ)等々を、実際に見て知って作って味わっていたので、和菓子の本当のよさを、より身近に感じていただけたのではないのでしょうか」と語っていた。

### ◆ チーム和菓子

チーム和菓子(Team WAGASHI)は、全同和菓子協会が認定する「選・和菓子職」の優秀和菓子職に認定された和菓子職人だけが参加できる団体だ。

#### 【参加メンバー】(敬称略)

○清水利伸(チームリーダー)／両口屋菓匠取締役顧問・名和会副会長  
○梶山浩司(サブリーダー)／東京製菓学校校長・東和会会長  
○安藤耕一(サブリーダー)／大野屋代表・日本製菓振興会副会長

岡本伸治(夢菓子工房ことよ代表取締役)／渡辺康子(御菓子処わたなべ)／瀧澤文彬(川口屋)／岩佐昇(しろ平老舗五代目)／中宮千星(森八若女将)／安達文輝(柳月堂玉川)／上田浩人(伊勢屋六代目)／森まゆみ(日本橋日月堂)／山本陽平(東京製菓学校理事長)／黒田勝(日の木製粉)／寺田明子(菓友会)／松澤説子(菓友会)／秋山修輝(林原)



スペイン大使館において  
在スペイン日本国特命全権大使の  
水上正史さん(右から3人目)と記念撮影